

第

5

章

リーディングプロジェクト

本章では、工業振興の課題を前提とした基本理念、基本方針、施策の方向等を踏まえ、特に重要度や緊急度が高いと考えられる事業について、リーディングプロジェクトとしてピックアップし、今後5年間の重点的な取り組みとするものです。

1 人材育成プロジェクト

- 若者の地元定着
- 技術・技能習得・資格取得による技術力の向上
- 小中学生から企業経験者まで各世代のステージにおける人づくり（育成・確保・活用）

- (1) 就職ガイダンス、企業説明会、実務教育・インターンシップの充実
- (2) 技術・技能研修、職業能力開発研修事業の充実
- (3) 資格取得を目指した各種研修事業の充実
- (4) 児童生徒対象ものづくり科学体験事業・企業就業体験事業の充実

2 地域企業活性化プロジェクト（技術力・経営力の向上）

- 技術力強化による高品質・高付加価値なものづくり

- (1) 技術研修・県南技研の充実による高品質化への支援の強化
- (2) 産学官連携や国等の事業を活用した技術開発、共同研究事業の促進
- (3) 成長産業への参入や新事業・新産業への事業展開の支援

3 地域連携プロジェクト

- 地域企業の有機的な連携と課題解決型ネットワークの構築

- (1) 課題解決型ネットワークの構築
- (2) 企業の技術情報交換や取引に向けた地域企業の連携事業の充実
- (3) 連携促進のため地域が一体となった振興策の展開

4 企業誘致推進プロジェクト

- 北上川流域・広域仙台・沿岸地域の連携を図る重要な位置にある優位性と、関係機関と連携した多様なネットワークによる誘致活動の強化

- (1) 教育・研究機関、産業支援機関、企業等が連携した多様な誘致活動の展開
- (2) 地域特性「電気・電子・機械・食品」成長産業「自動車関連・半導体関連」将来性「環境・エネルギー・情報・研究開発部門」に重点を置いた戦略的な企業誘致
- (3) 企業優遇制度の拡充

5 環境整備プロジェクト（工業を支える基盤の整備）

- 企業が立地・活動しやすい環境の整備

- (1) (仮称) 一関研究開発工業団地の整備
- (2) アクセス道路・高速通信網などのインフラ整備
- (3) 工業用水の確保・新工業団地の検討